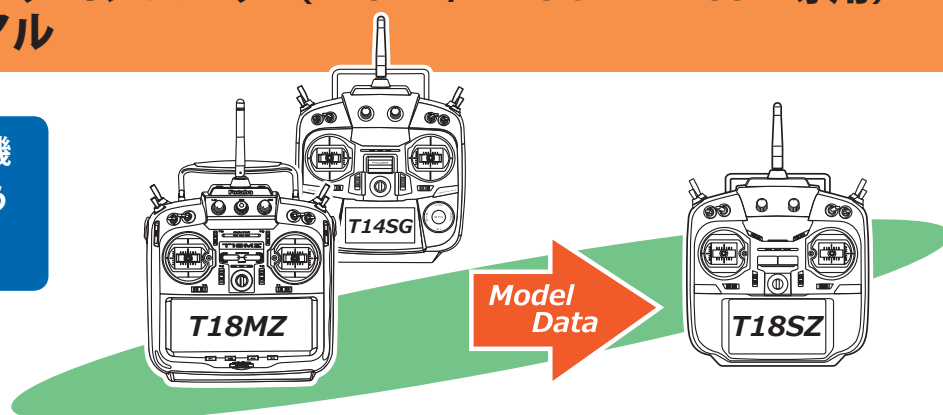


T18SZ モデルデータコンバータ (T18MZ/T14SG → T18SZ 専用) ソフト・マニュアル

Ver. 2 元データの送信機
に T14SG が使用できるよう
になりました。



はじめに

T18SZ Model Data Converter (以下、モデルデータコンバータ) は、T18MZ および T14SG のモデルデータを T18SZ で使用できるように変換するツールです。その他の機種には対応しておりませんので、T14MZ/FX-40/T12Z/T12FG/FX-30 をお使いの場合は、従来の Futaba Model Data Converter 1(V1.0.4) をご使用ください。

***注意：**モデルデータコンバータを使用する前に、送信機のソフトウェアを最新版 (T18SZ V1.7 ~) にアップデートして下さい。もし古いバージョンの送信機をお使いの場合は、弊社ホームページ (www.futaba.co.jp) から最新版ソフトをダウンロードして、送信機をアップデートする必要があります。古いバージョンの送信機で使用していたモデルデータを変換する場合は、最新版にアップデートされた送信機で一度選択 (モデルセレクト) してモデルデータを保存 (電源断) してください。その後、モデルデータコンバータで変換してください。

***注意：**本ソフトは Windows® 10/8/7/Vista で動作します。それ以外の OS には対応しておりません。

*** V2.1 :** T14SG からモデルデータをコンバートした場合に、チャンネル 1 が正常に動作しない不具合を改修しました。

重要：フライト前には十分な動作確認を行って下さい。

1. 準備	P2
2. 変換元の指定	P3
3. 変換先の指定	P4
4. 詳細設定	P5
5. データ変換	P7
6. 制限事項	P8
7. エラーメッセージ一覧	P11

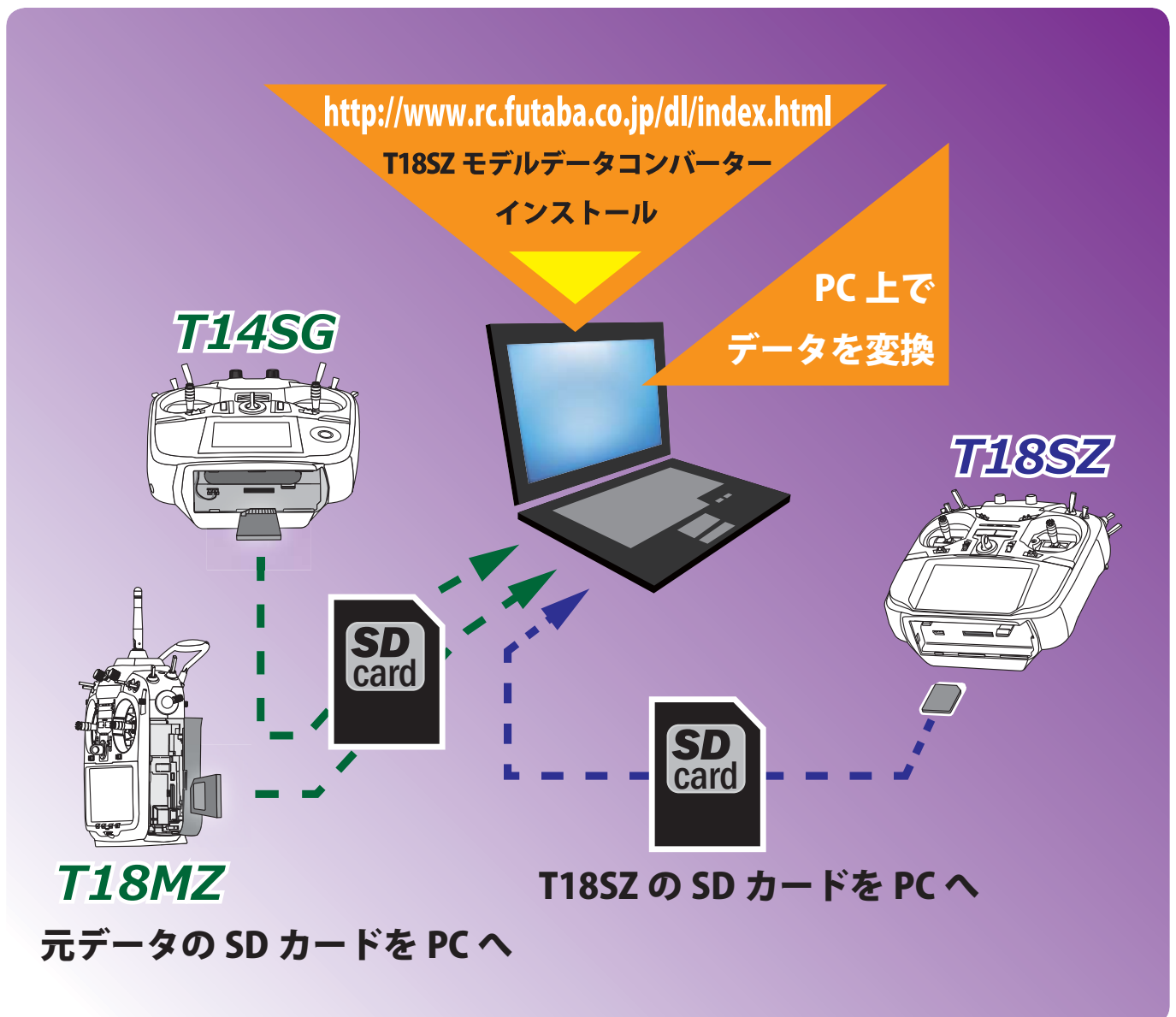
*配布・免責：

- 本ソフトウェアの使用により生じる如何なる損害に対しても、弊社は責任を負いません。これに同意した上でこのソフトウェアをご利用ください。
- 本ソフトウェアおよびドキュメントの著作権は双葉電子工業株式会社が保有します。著作権者の許可なく再配布することを禁じます。
- 本ソフトウェアに対するリバースエンジニアリングおよび改変は一切禁止します。
- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することはおやめください。
- 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容は万全を期して作成していますが、万一ご不明の点や誤り、記載もれなどお気づきの点がございましたら弊社までご連絡ください。
- 本書に記載の Windows® は米国 Microsoft Corporation® の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

T18SZ モデルデータコンバーター

1. 準備

- 1.1. 変換元のモデルデータが保存されているメモリーカードを、PC に接続されたカードリーダーにセットします。
- 1.2. 変換後のモデルデータを保存するメモリーカードを、PC に接続されたカードリーダーにセットします。変換元と同じメモリーカードに保存する事もできます。
- 1.3. PC でモデルデータコンバーターを起動します。

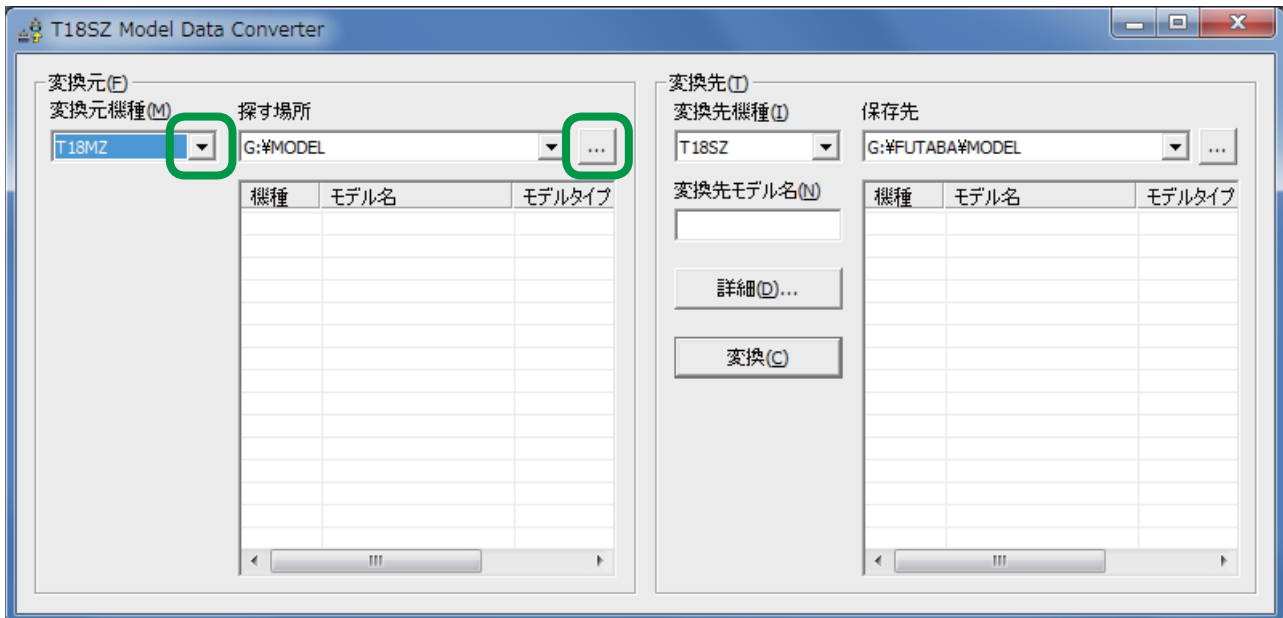


T18SZ モデルデータコンバーター

2. 変換元の指定

2.1. "変換元機種" を選択します。T18MZ か T14SG を選択します。

2.2. "変換元" のフォルダ参照ボタンをクリックします。

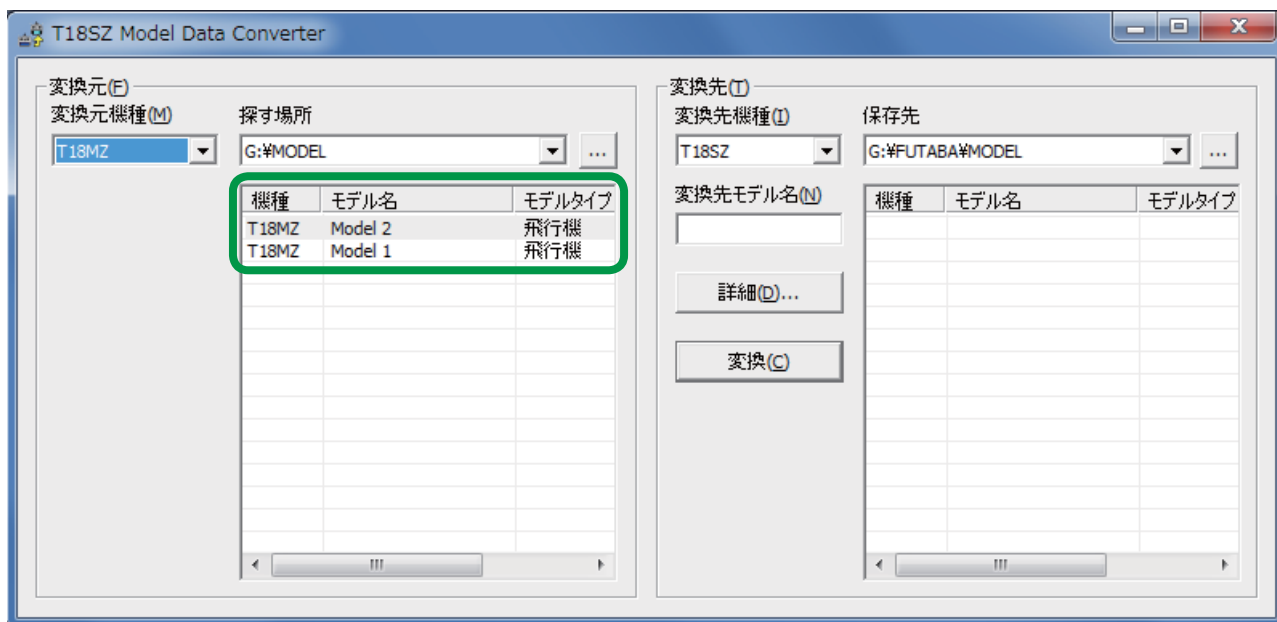


2.3. フォルダの参照ダイアログが表示されます。モデルデータが保存されているフォルダを指定して "OK" ボタンをクリックします。



T18SZ モデルデータコンバーター

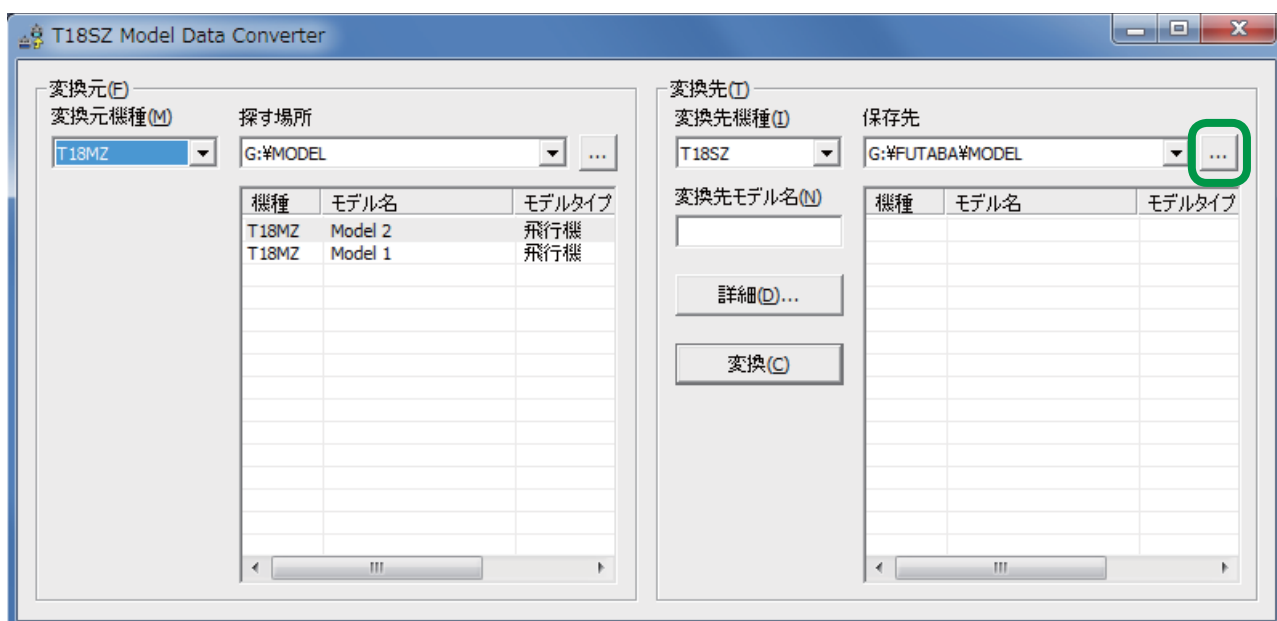
2.4." 変換元 " の変換元データリストに保存されているモデルデータの一覧が表示されるので変換したいデータを選択します。



- " 変換先モデル名 " テキストボックスが空白だった場合、選択したモデルデータのモデル名が " 変換先モデル名 " テキストボックスへ自動的に入力されます。
- " 変換先モデル名 " テキストボックスが入力済の場合、変換元データリストのデータをダブルクリックすると " 変換先モデル名 " テキストボックスの名前が選択したモデルデータ名に変更されます。

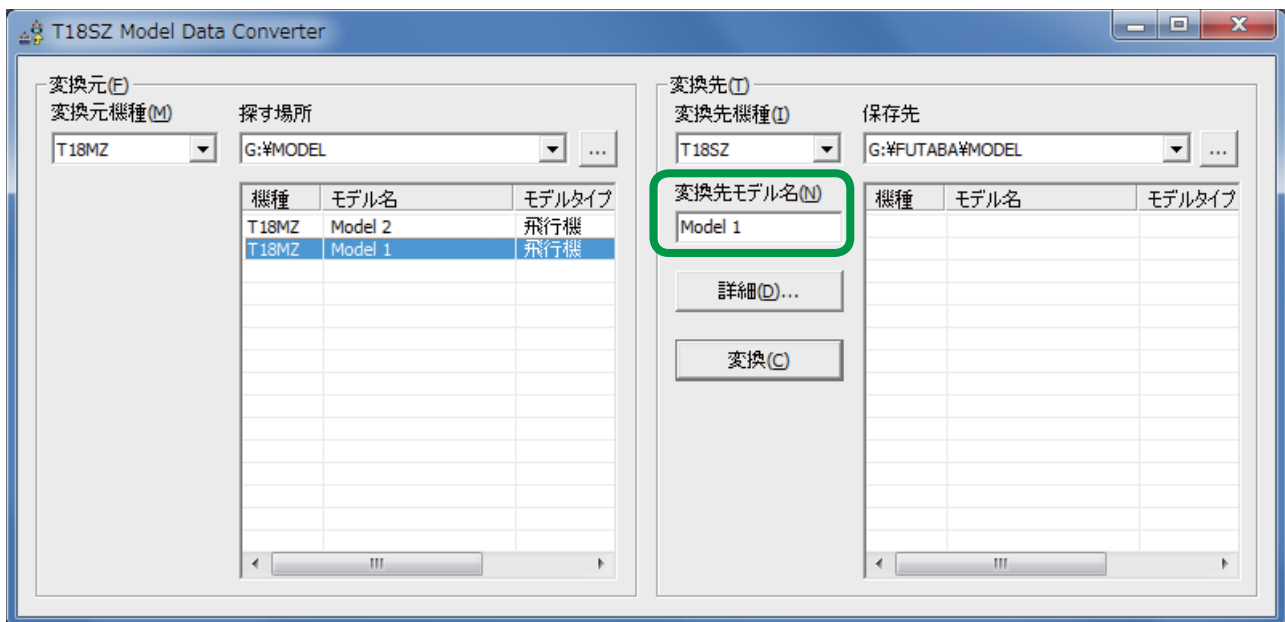
3. 変換先の指定

3.1." 変換先 " のフォルダ参照ボタンをクリックします。



T18SZ モデルデータコンバーター

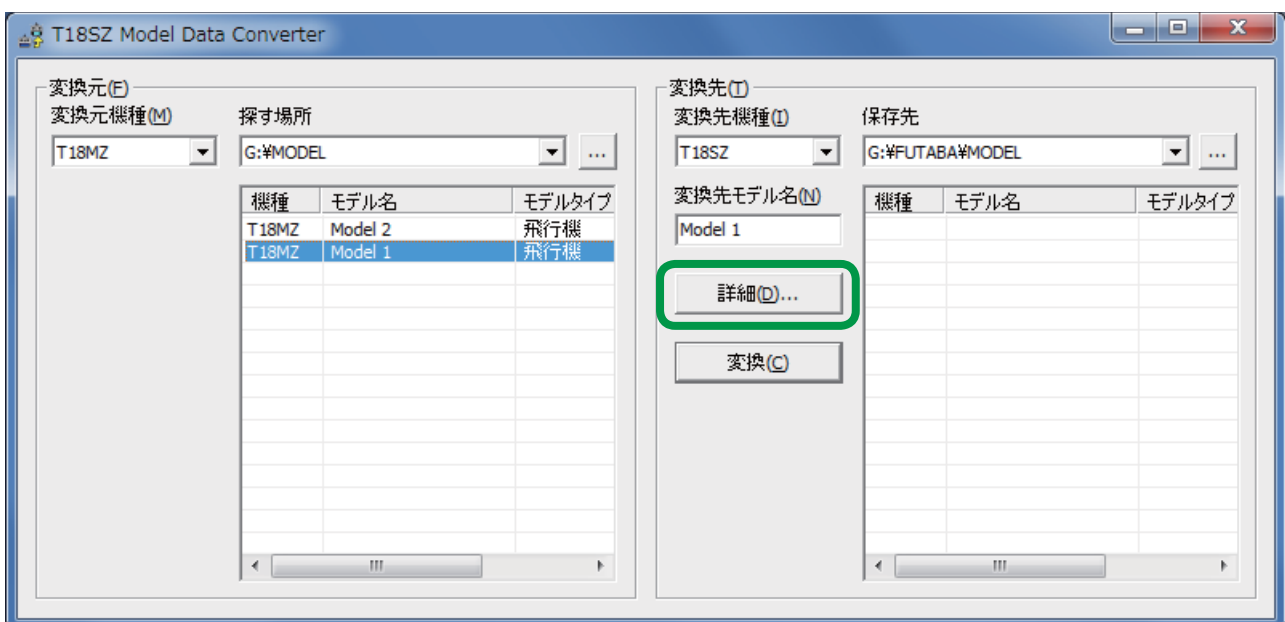
- フォルダの参照ダイアログが表示されます。変換したモデルデータを保存する場所を指定して "OK" ボタンをクリックします。
- モデル名を変更する場合、"変換先モデル名" テキストボックスにモデル名を入力します。



4. 詳細設定

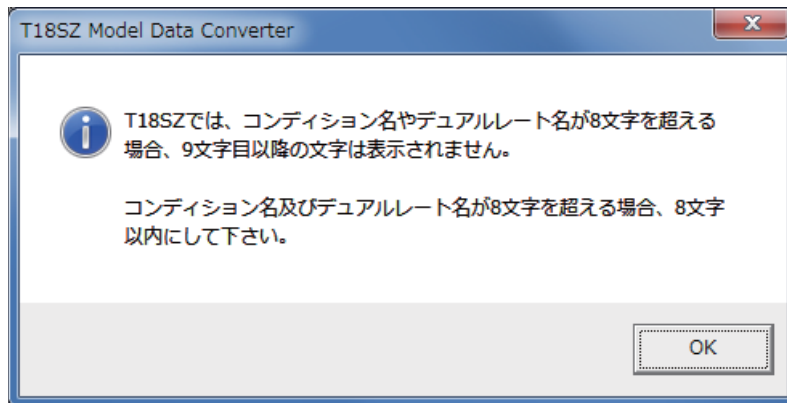
変換時にコンディション名、デュアルレート名、ハードウェア割り当ての設定変更を行うことができます。そのままの状態のコピーしたい場合は本項の設定は必要ありません。

- "詳細" ボタンをクリックします。

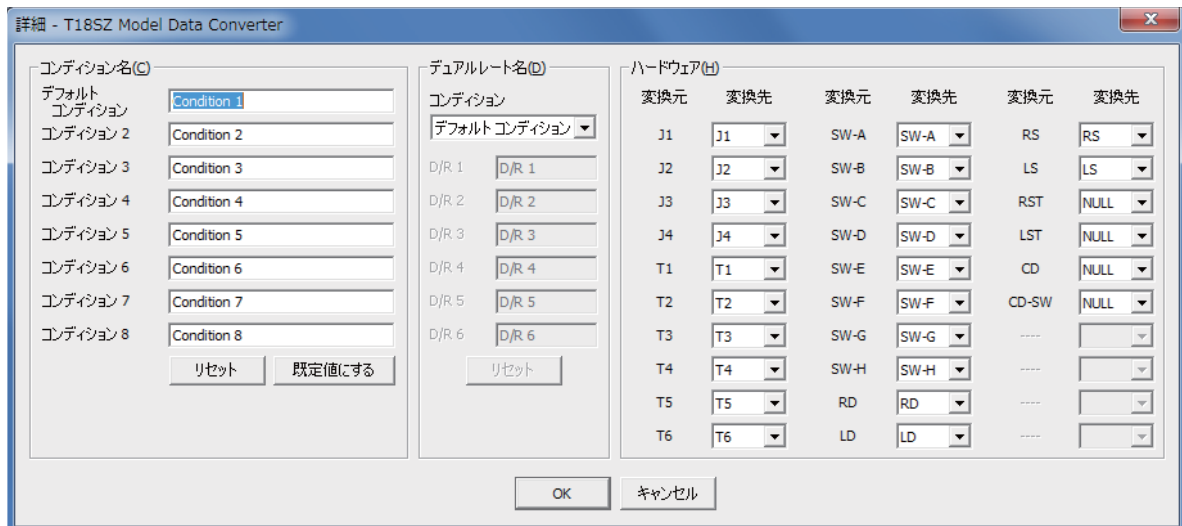


T18SZ モデルデータコンバーター

4.2. 確認ダイアログが表示されるので "OK" ボタンをクリックします。



4.3. "詳細" ダイアログが表示されます。詳細設定が完了したら、"OK" ボタンをクリックします。



コンディション名の編集

- 編集したいコンディションのテキストボックスに新しいコンディション名を入力して下さい。
- "リセット" ボタンをクリックして、確認ダイアログで "はい" を選択すると変換元データのコンディション名で初期化されます。
- "既定値にする" ボタンをクリックして、確認ダイアログで "はい" を選択すると8文字以内の省略名で初期化されます。例 "CONDIT1"

T18SZ モデルデータコンバーター

ハードウェアの置換機能

■ハードウェアの設定を一括で置き換える機能です。例えば、変換元 "RST" の変換先を "RS" に設定した場合、変換元モデルで "RST" に設定されている箇所が変換先モデルでは "RS" に設定されます。

■変換先機種に存在しないハードウェアの初期値は NULL になっています。

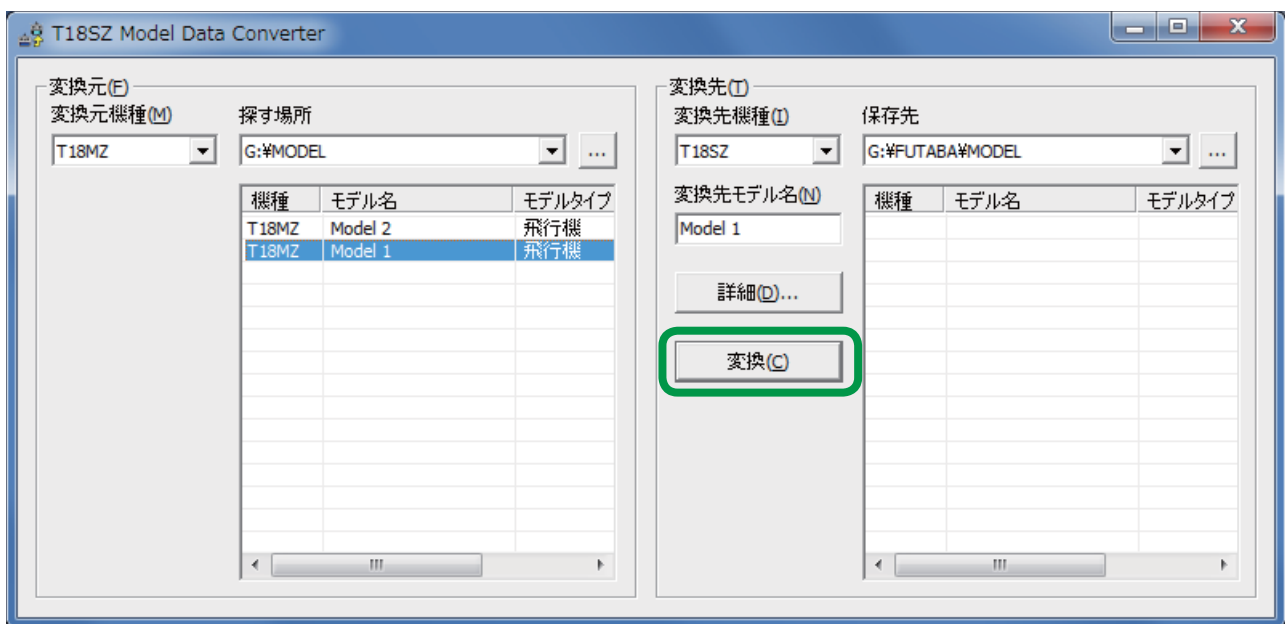
■スイッチ動作ハードウェアとリニア動作ハードウェア間の置き換えはできません。

スイッチ動作 ...SW-A, SW-B, SW-C, SW-D, SW-E, SW-F, SW-G, SW-H

リニア動作 ...LD, RD, LS, RS, J1, J2, J3, J4, T1, T2, T3, T4, T5, T6

5. データ変換

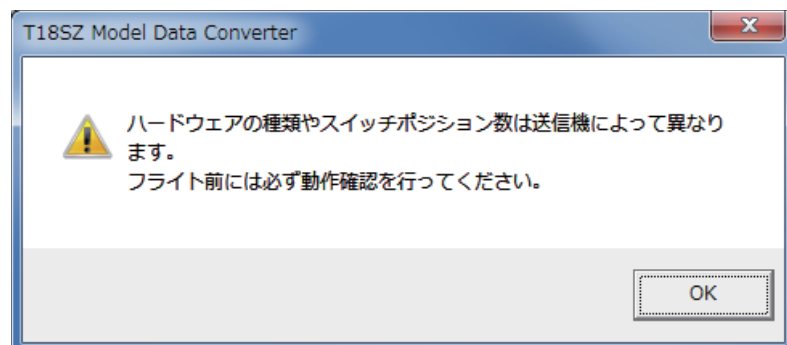
5.1. "変換" ボタンをクリックします。



5.2. モデルデータ変換完了のダイアログが表示されますので、"OK" ボタンをクリックします。



5.3. フライト前の警告ダイアログが表示されますので、"OK" ボタンをクリックします。フライト前には十分な動作確認を行ってください。



6. 制限事項

● T18MZ の場合

1. テレメトリー設定データは、変換されません。
2. ハードウェア設定の Box/ ヒステリシス設定はキャンセルされます。
3. コンディション選択以外のロジックスイッチは NULL に設定されます。
4. コンディション選択のロジックスイッチでも、ネストされたロジックスイッチは NULL に設定されます。
5. カーブの設定でリニア /NTR/ 曲線はポイントカーブに変更されます。
6. 各設定のコンビネーション設定は全てのコンディションでグループの時以外はシングルに設定されます。
7. 存在しない機能 (フューエルミクスチャ / マルチエンジン設定等) は初期化されて無効になります。
8. モデル名 / コンディション名に全角文字は使用できません。

● T14SG の場合

1. システムタイプに FASSTest-14CH を選択していた場合は、FASSTest-18CH に変換されます。
2. チャンネル 12 ~ 16 には「予備 1」ファンクションが設定されます。
3. VPP ファンクションは、「予備 7」に変換されます。
4. スティックアラームの操作ファンクションは、スロットルに設定されます。
5. バイブレーターの振動タイプがタイプ 4 に設定されていた場合は、タイプ 1 に変換されます。
6. テレメトリーに関するデータは、変換対象外となります。
7. コンディション切り替え時のバイブレーター機能は、変換対象外となります。
8. コンディションネームに半角文字「P」、「D」が含まれている場合は、全角文字に変換されます。
9. デュアルレート (D/R) 機能では、各ファンクションの D/R No.1 が T18SZ の AFR 機能に変換されます。スイッチモードがコンディションモード ([COND]) に設定されているファンクションは、D/R No.2 ~ 5 は、それぞれコンディション 2 ~ 5 の AFR に変換されます。スイッチモードが [スイッチ] に設定されているファンクションは、エルロン / エレベータ / ラダーのみ、D/R No.2,3 が T18SZ の D/R 機能として変換されます。

● D/R の変換 (「COND」モードの場合)

T14SG の D/R 設定	変換先
D/R No.1	コンディション 1 の AFR
D/R No.2	コンディション 2 の AFR
D/R No.3	コンディション 3 の AFR
D/R No.4	コンディション 4 の AFR
D/R No.5	コンディション 5 の AFR

● D/R の変換 (「スイッチ」モードの場合)

T14SG の D/R 設定	変換先
エルロン D/R No.1	コンディション 1 ~ 5 のエルロン AFR
エルロン D/R No.2	コンディション 1 ~ 5 の D/R 1
エルロン D/R No.3	コンディション 1 ~ 5 の D/R 2
エルロン D/R No.4	変換対象外
エルロン D/R No.5	変換対象外
エレベータ D/R No.1	コンディション 1 ~ 5 のエレベータ AFR
エレベータ D/R No.2	コンディション 1 ~ 5 の D/R 3
エレベータ D/R No.3	コンディション 1 ~ 5 の D/R 4
エレベータ D/R No.4	変換対象外
エレベータ D/R No.5	変換対象外
ラダー D/R No.1	コンディション 1 ~ 5 のラダー AFR
ラダー D/R No.2	コンディション 1 ~ 5 の D/R 5
ラダー D/R No.3	コンディション 1 ~ 5 の D/R 6
ラダー D/R No.4	変換対象外
ラダー D/R No.5	変換対象外
上記以外のファンクションの D/R No.1	コンディション 1 ~ 5 の該当するファンクションの AFR
上記以外のファンクションの D/R No.2	変換対象外
上記以外のファンクションの D/R No.3	変換対象外
上記以外のファンクションの D/R No.4	変換対象外
上記以外のファンクションの D/R No.5	変換対象外

T18SZ モデルデータコンバーター

10. モデルタイプが飛行機、グライダー、マルチコプターの場合のスロットルカーブ機能と飛行機のスロットルディレイ機能は、スロットル AFR 機能に変換されます。
11. モデルタイプが飛行機の場合では、ピッチカーブは変換対象外となります。
12. エルロンディファレンシャルのバタフライアジャスト機能は、変換対象外となります。
13. スロットルリミッター機能は、変換対象外となります。
14. フューエルミックス機能は、変換対象外となります。
15. ユーザーメニュー設定は、変換対象外となります。
16. ホーム画面タイマー表示のサイズ設定は無効となります。
17. トリムの表示単位選択機能及びトリムメモリー機能は無効になります。
18. 各ミキシング機能の微調整機能は、同じ設定値であっても T18SZ と T14SG で動作量が異なります。
19. キャンバフラップ→エレベーター機能のモード B は無効になり、モード A と同じ動作になります。
20. モデルタイプが飛行機 / マルチコプターの場合、ジャイロのレート微調整機能は無効になります。
21. モーターのスタートスイッチ機能及びトリム設定機能は無効になります。
22. モデルタイプがヘリコプターの場合、スロットルカットのコンディション設定機能及びスロットルポジション設定機能は無効になります。
23. ジャイロ及びガバナー機能は、スイッチモードが [スイッチ] の場合にはレート 1～3 のみ変換されます。

7. エラーメッセージ一覧

メッセージ	変換元のデータが選択されていません。変換元データリストからアイテムを選択してください。
解説	"変換元"の変換元データリストのモデルデータが存在しない、または選択されていません。
対策	"変換元"の変換元データリストにモデルデータが存在しない場合、"探す場所"にモデルデータが保存されているパスが設定されているか確認して下さい。変換元データリストにモデルデータが存在する場合、データリストから変換元モデルデータをクリックして下さい。

メッセージ	"変換先ファイルパス"ファイルは既に存在します。モデル名を変更してください。
解説	同じモデル名のモデルデータを作成しようとしています。保存先に既にあるモデルデータと同じモデル名のモデルデータを作成することはできません。
対策	重複しないモデル名を"変換先モデル名"テキストボックスに入力してください。保存先のモデルデータのモデル名は"変換先"のデータリストで確認できます。

メッセージ	変換元の機種タイプが正しくありません。変換元機種と変換元データリストを確認して下さい。
解説	指定した変換元機種と変換元モデルデータの機種が異なります。
対策	T18MZのモデルデータであることを確認してください。

メッセージ	"変換元ファイルパス"ファイルを開けませんでした。探す場所を確認してください。
解説	選択した変換元モデルデータがありません。変換元モデルデータを選択した後に、選択したデータが消去されたか、データが保存されたメモリーカードが認識されていない可能性があります。
対策	もう一度、変換元モデルデータの選択を行って下さい。

メッセージ	"変換先ファイルパス"ファイルを開けませんでした。モデル名と保存先を確認してください。
解説	以下の原因が考えられます。 <ol style="list-style-type: none"> 1. モデル名に使用出来ない文字 / 記号が使われている。 2. 保存先に指定したフォルダが消去されている。 3. 保存先に指定したメモリーカードをパソコンが認識していない。
対策	<ol style="list-style-type: none"> 1. モデル名を変更して下さい。 2. 保存先フォルダの指定を再度行って下さい 3. メモリーカードが PC に認識されている事を確認し、保存先フォルダの指定を再度行って下さい。

T18SZ モデルデータコンバーター

メッセージ	対応しないデータです。このデータは古いバージョンの送信機で保存されています
解説	古いバージョンの送信機のモデルデータです。アップデートによりモデルデータの構造が変わって互換性が無くなることもある為、モデルデータコンバーターでは変換出来ない場合があります。
対策	送信機を最新のソフトウェアにアップデートして下さい。アップデートした送信機で一度モデルデータを保存（電源断）した後、再度モデルデータコンバーターをお試し下さい。

メッセージ	対応しないデータです。最新のデータコンバーターを使用してください
解説	お使いのモデルデータコンバーターに対応しないモデルデータです。
対策	最新のデータコンバーターをお使い下さい。

メッセージ	変換先モデル名を入力してください。
解説	" 変換先 " の " 変換先モデル名 " テキストボックスに何も入力されていません。
対策	" 変換先 " の " 変換先モデル名 " テキストボックスに変換先モデルのモデル名を入力してください。

メッセージ	変換先モデル名が 8 文字を超えています。T18SZ のモデル名は、8 文字以内で編集して下さい。
解説	" 変換先 " の " 変換先モデル名 " テキストボックスに入力されたモデル名が文字制限を超えています。
対策	" 変換先 " の " 変換先モデル名 " テキストボックスに 8 文字以内のモデル名を入力して下さい。